

## 狩猟免許試験における出題ミスについて

令和5年6月17日実施の第2種銃猟免許試験（試験会場：群馬県庁、受験者：3名）において、出題ミスが発生しました。

今後、このようなことがないように適切な事務処理を徹底し、再発防止に万全を期してまいります。

### 1 概要

#### (1) 試験問題の落丁

知識試験の試験問題の1ページ目が落丁していた。知識試験開始後、受験者からの指摘で判明した。

#### (2) 鳥獣の判別試験の出題数不足

鳥獣の判別試験は16種類の鳥獣判別を行うことが定められているが、試験終了後、出題数が15種類であったことが係員から責任者へ報告された。

### 2 対応

#### (1) 試験問題の落丁

落丁ページを追加した問題冊子を再配布。再配布までに要した時間（23分間）の試験時間を延長した。

#### (2) 鳥獣の判別試験の出題数不足

経緯の説明と謝罪の上、受験者全員に対して、不足した1問分の試験を追加で行った。

### 3 発生原因

試験を実施する際の確認が不十分であったため。

### 4 再発防止策

- ・ 複数の職員による事前確認の徹底
- ・ リハーサルの実施